

城山観光（株）に対するシンジケート・ローンを組成

－アフターコロナを見据えたリニューアル投資支援－

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）は、城山観光株式会社（本社：鹿児島県鹿児島市、代表取締役社長：東清三郎、以下「当社」という。）に対し、株式会社鹿児島銀行（本社：鹿児島県鹿児島市、代表取締役頭取：松山澄寛）および株式会社商工組合中央金庫（本社：東京都中央区、代表取締役社長：関根正裕）と共同して、総額 55 億円のシンジケート・ローンを組成しました。

当社の運営する「SHIROYAMA HOTEL kagoshima（城山ホテル鹿児島）」は、桜島を背景に錦江湾および鹿児島市街地を一望できる、同市内最良のビューポイントに立地しています。立地を活かした客室および露天風呂からの眺望に加え、旅行予約サイトのランキング（全国版）でも上位に位置する朝食をはじめとして、サービス面でも高い評価を得ており、地域を代表する宿泊施設のひとつです。

また、当社は、「城山ホテル鹿児島」の安全性・価値向上を目指し、2017 年度より段階的に耐震・リニューアル工事を実施しています。

本件は、アフターコロナ時代における競争力強化を企図としたリニューアル投資資金ならびに新型コロナウイルス感染症影響のさらなる長期化に備える資金枠等を提供するものであり、関係金融機関一体となって当社の取り組みをファイナンス面で支援することにより、当地域経済・観光振興に貢献するものです。

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、地域の成長に資するお客様の取り組みを積極的にサポートしてまいります。

〈シンジケート・ローンの概要〉

組成総額	55億円
借入人	当社
アレンジャーおよび貸出人	鹿児島銀行、商工中金、当行
エージェント	鹿児島銀行

【お問い合わせ先】

南九州支店 電話番号 099-226-2666